

# 2025年 大阪・関西万博

日本での開催が20年ぶり6回目となる大阪・関西万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、世界各国から最先端の技術と英知が集結します。

今月号では、数多くある魅力的なパビリオンの中から岐阜市と縁のある国のパビリオンをご紹介します。



提供：2025年日本国際博覧会協会

## おすすめパビリオン イタリア



提供：Visual by MCA Visual - Courtesy of Commissioner General for Italy at Expo 2025 Osaka

「芸術は生命を再生する」というテーマで、最新技術と伝統が融合したイベントや展示を披露する。館内には、航空宇宙、社会、人間という3つの主要領域があり、屋上には庭園とレストランを設ける。

※詳細情報は、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会のホームページをご確認ください。

(URL: <https://www.expo2025.or.jp/>)

右記二次元コードをご利用ください。



## 万博探訪記

**5/14 水** 参加者：38名  
**建設設備部会**

万博では、最先端の技術や展示を体験できるということで、期待に胸を膨らませつつ、大阪・夢洲へ。会場に到着し、まず驚いたのが、その圧倒的な大きさ。世界最大の木造建築物としてギネスにも認定された「大屋根リング」のほか、180を超える国内外のパビリオンが立ち並び光景は、想像以上の迫力でした。万博のスケールに驚愕しながら、各々が会場内の散策やショッピング等を楽しみ、最後は全員で「日本館」を見学。「循環」をテーマにした様々な展示物があり、中でも今回の万博の目玉「火星の石」には多くの注目が集まっていました。未来の社会や人々の多様性を感じる貴重な思い出を作ることができました。



**5/15 木**  
**リトアニアイベント**

**「スマートシティ・ソリューション：リトアニアと世界のパートナーとのコラボレーション」**

5月15日、万博会場テーマウィークスタジオにて、日本リトアニア間のワールドパートナー向けビジネス&マッチングイベントが開催されました。

リトアニア共和国経済・イノベーション大臣のルーカス・サヴィカス氏による歓迎の挨拶に続き、「スマートシティの進化」をテーマとした講演では、ヴィリニユスのビジョンや、名古屋市脱炭素都市づくりの取り組みなど、各都市の取り組みが紹介されました。その後はパネルディスカッション、ピッチセッション、リトアニア／ラトビアパビリオンに会場を移して展示の紹介などの交流が行われ、両国のイノベーションや政策、最先端のグリーンテクノロジーなどを体感するまたとない機会となりました。

